

GDM 04/2012R

2012年1月24日

エアバス、5,000機目のA320をミドル・イースト航空に引き渡し

欧州の航空機メーカー、エアバス（本社：仏トゥールーズ、社長兼 CEO：トム・エンダース）はこのほど、A320 ファミリーの記念すべき 5,000 機目となる A320 MSN（製造者連番）5000 を、レバノンの国営航空会社であるミドル・イースト航空（MEA）に引き渡したことを発表した。引き渡しは独ハンブルクで行われた。この A320 MSN5000 はインターナショナル・エアロ・エンジンズ社製 V2500 エンジンを搭載する。

ミドル・イースト航空は今回納入された MSN5000 によって、発注していた 7 機の A320 全てを受領した。エアバスは 2012 年度第 1 四半期中に A320 ファミリーの生産レートを月産 38 機から 40 機に増加させる。ミドル・イースト航空は現在、この地域で最も新しい機材を運航させている航空会社の 1 社で、A330-200 を 4 機、A321 を 6 機、A320 を 7 機（MSN5000 を含む）保有する。

A318、A319、A320、A321 で構成される A320 ファミリーは、単通路型機のベストセラー機。合計受注数は約 8,300 機で、現在、およそ 350 社以上に 4,900 機が引き渡されている。新型エンジンを搭載する A320neo は A320 ファミリーと機体の 95%以上が共通化されている上、航続距離を最大で 950 キロ延長、もしくは有償搭載量（ペイロード）を 2 トン増やすことができる。

このリリースに関するお問い合わせは下記へ
エアバス・ジャパン株式会社 藤宗 / 野坂
Tel : 03-5775-0133/0129 Fax : 03-5775-0123
日本語ウェブサイト : www.airbusjapan.com